情報公開文書

1. 研究の名称
総合臨床教育・研修センターが学習対象者から収集するデータを用いた探索的研究

2. 倫理審査と許可
京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
この研究は、京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センターで行われ、研究責任者は准教授：和足孝之です。

4. 研究の目的・意義
医学教育における目的や手法は、時代とともに常に変化しています。多様なニーズや社会的背景等を十分に把握したうえで、適切な目標と教育効果および評価を設定し、教育活動を企画・運営することが必要です。
総合臨床教育・研修センターでは、所属を問わず、様々な学びを求める学習者に対する教育活動に携わっています。このような教育活動を通して、アンケートや動画、成果物など様々なデータが集まります。これらのデータを体系的に解析・分析し、教育活動の改善に役立つ知見を導き出すことで、医学に関する教育活動の質を飛躍的に向上させることが可能になると考えています。

5. 研究実施期間
研究機関の長の実施許可日から 10 年間を予定しています。

6. 対象となる試料・情報の取得期間
総合臨床教育・研修センターが設置された 2005 年以降に開催された教育活動に参加された学習者から収集され、研究利用に同意があったデータが対象となります。

7. 試料・情報の利用目的・利用方法
本研究で収集したデータは、個人が特定されないように加工したうえで解析に用います。同意された時点では特定できない将来の研究のために用いることもあります。二次利用や他の研究機関へ情報を提供する際には、新たな研究計画について倫理委員会で承認された後に研究を開始します。また、ホームページ上で研究の目的を含む研究実施の情報を公開して、研究対象者の方々が拒否できる機会を保障します。

8. 利用または提供する試料・情報の項目
教育活動に伴い実施されるアンケート調査や映像、音声、成果物が含まれます。

9. 利用または提供を開始する予定日
京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けた日より速やかに研究を開始します。

10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター准教授：和足孝之です。

11. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ解析対象から削除します。ただし、収集した情報の個人情報を匿名化した後に撤回の希望があっても、情報を削除することはできませんのでご了承ください。

12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

13. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者

運営費交付金で実施します。

2) 提供者と研究者との関係

資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆への関与はありません。

3) 利益相反

利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院　総合臨床教育・研修センター　喜安佳之
075-751-4839

2) 京都大学の相談等窓口

・ 研究対象者が京大病院の患者の場合、京大病院の教職員が行う研究の場合：

京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口

（Tel）075-751-4748 （E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp